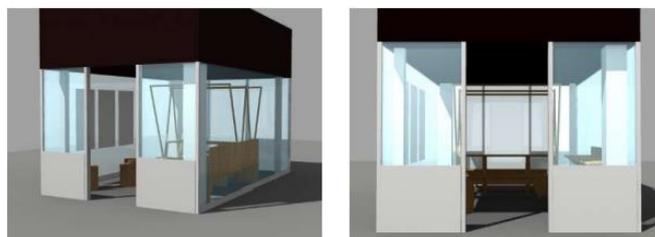


センダンで絆ぐプロジェクト始動 ~第1弾~ 博多駅在来線ホームにくつろぎスペースを設置します

早生広葉樹センダン活用プロジェクト。このプロジェクトは、早生広葉樹センダンの木を植樹し成木になるまで大切に育て、大川市で製材、加工する活動で一般社団法人大川スタンドバイツリーが取り組んでいます。

JR九州では、CO₂削減に向けた取り組みを支援する活動の一環として、博多駅在来線ホームにある旧喫煙室のスペースに福岡県産のセンダンの木を使用した家具類を設置し、博多駅をご利用のお客さまへくつろぎのスペースを提供します。

【設置イメージ】



1 博多駅くつろぎスペースについて

(1) 設置場所

博多駅在来線ホーム3・4番のりば

(2) 利用開始日

2022年12月24日（土）10時から（予定）

(3) 設置する家具

- ・丸太スツール
- ・WATAI

→そこにあるだけでちょっとワクワクする、そこにあるだけで賑やかな雰囲気になるそんな魅力がある屋台

- ・カウンターテーブル



※JR九州博多駅改札内をご利用のお客さまは、どなたでもご利用できます（無料）

【センダンの木の特徴】

通常の木材と比較して、二酸化炭素の吸収が3倍と高く地球温暖化の進行を抑える効果が期待されているSDGsやカーボンニュートラルにも貢献するサステナブルな木材

2 プロジェクトの今後のスケジュールについて

今後もこのプロジェクトを通して九州を元気にする賑わいづくりを計画実施していきます。

実施内容	早生樹センダン記念植樹祭2022への参加	福岡県産の木材を活かした手作り体験や展示
実施時期	2022年12月16日（金）10時～	2023年春（予定）
実施場所	福岡県田川郡添田町	JR九州博多駅（予定）
参加者	地元の小学生等	どなたでも

